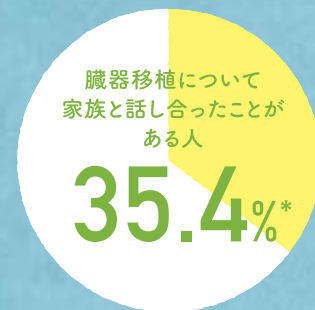
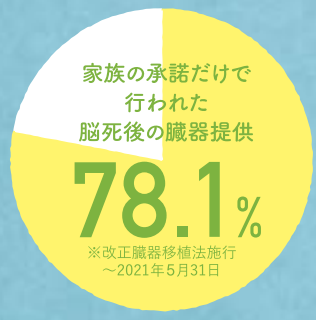




移植を受けられずに
亡くなる方も
多いんだよ



誰もが可能性があるから
3人に1人は話してるんだね

臓器移植とは、病気や事故によって臓器が機能しなくなった人に、他者の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療です。移植を受けた方は、生涯免疫抑制剤を飲み続けなければならないませんが、多くの方がスポーツをするなど活発な日常を送ることができます。

データ出典元：内閣府「平成29年度世論調査」(*)及び
(公社)日本臓器移植ネットワーク

ご存知ですか？ 親族優先

親族への優先提供の意思も表示することができます。提供は、以下の3要件を全て満たす場合のみ可能です。

- 1 本人(15歳以上)が臓器を提供する意思表示に併せて、親族への優先提供の意思を書面上に表示している。
 - 2 臓器提供の際、親族(配偶者※1、子ども※2、父母※2)が移植希望登録をしている。
 - 3 医学的な条件(適合条件)を満たしている。
-

※1 婚姻届を出している方です。事実婚の方は含みません。
※2 実の親子のほか、特別養子縁組による養子及び養父母を含みます。

その他の留意事項

- 医学的な条件などにより移植の対象となる親族がいない場合は、親族以外の方への移植が行われます。
- 優先提供する親族の方を指定(名前を記載)した場合は、その方を含めた親族全体への優先提供意思として取り扱います。
- 「〇〇さんだけにしか提供したくない」という提供先を限定する意思表示があった場合には、親族の方も含め、臓器提供が行われません。
- 親族提供を目的とした自殺を防ぐため、自殺した方からの親族への優先提供は行われません。

いつでも変更！ YES↔NO!

意思はいつでも、何度でも変更できます。
変更する場合は、二重線で消して書き直してください。また意思は日本臓器移植ネットワークのホームページからも表示(登録)でき、内容を変更すると、その度に新しいカードが手元に届きます。

最後までお読みいただき



寄付によるご支援をお願いいたします

臓器移植の普及啓発には、皆様からのご支援が必要です。寄付をいただいた場合は、税制上の優遇措置が受けられます。詳しくは下記へお問い合わせください。

臓器移植に関するご質問・お問い合わせは
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
☎ 0120-78-1069 (平日 9:00～17:30)
<https://www.jotnw.or.jp>



このカードの裏面に意思を記入してください。

臓器提供意思表示カード

厚生労働省・(公社)日本臓器移植ネットワーク

このカードは常に携帯してください。

ドナー情報用全国共通連絡先 **0120-22-0149**

臓器移植に関するお問い合わせ先：(公社)日本臓器移植ネットワーク
フリーダイヤル 0120-78-1069 <https://www.jotnw.or.jp>



みなさんへの
大切なお知らせです。

ここからはがしてください。

《 1. 2. 3. いずれかの番号を○で囲んでください。》

- 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
- 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
- 私は、臓器を提供しません。

《 1 又は 2 を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。》
【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

〔特記欄：

署名年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

本人署名(自筆)： _____

家族署名(自筆)： _____



臓器提供意思表示欄の記入方法

既にたくさんの人が臓器提供に関する意思を表示しています。

それは、自分が助ける側にも、助けられる側にもなり得るから。あなたも、表示しませんか？

Step 1

Step 2


Step 3

Step 4

Step 1

自分の意思を選択

1~3いずれかに○をしてください。
どの意思も等しく尊重されます。



Step 2

(1,2を選んだ方のみ)
提供したくない臓器を選択

提供したくない臓器があれば
×をしてください。

脳死後に提供できる臓器
心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球

心臓が停止した死後に提供できる臓器
腎臓・膵臓・眼球

Step 3

(1,2を選んだ方のみ)
特記欄への記入

皮膚・心臓弁・血管・骨など臓器以外も提供したい方はその旨を、また親族への優先提供の意思を表示したい方は、裏面中頁の説明をご参照のうえ、「親族優先」と記入してください。

Step 4

氏名などを記入

記入した意思は家族へ伝え、もしもの時に第三者が確認できるようにしてください。提出や郵送の必要はありません。家族署名欄がある場合は、家族から署名をもらうと良いでしょう。

私たちにできること。

臓器を提供する。移植を受ける。

私たちはどちらの立場にもなる可能性があるから、

一人ひとりが家族と話し、

意思を表示することが大切です。

臓器提供の意思は、NOでもいい。

だから、表示してください。

あなたの“今”を。

臓器提供の流れ

- 1 病院に入院
 - 2 医師からの選択肢提示 or 家族からの申し出
 - 3 臓器移植コーディネーターからの説明
 - 4 家族の意思決定
 - 5 脳死判定 (脳死後の提供時のみ)
 - 6 移植を受ける患者の選択
 - 7 臓器の摘出手術
 - 8 身体のお返し
- 意思は誰でも表示できるの？
意思を表示することに年齢の上限はなく、薬を服用されている方など、どなたでも表示できます。
 - 意思はどのように確認されるの？
病院で最善の救命治療を受けた結果、回復の見込みがない場合、医師が家族へ病状の説明と、臓器を提供する・しないの意思確認をすることがあります。また家族が医師へ意思表示欄を提示することも、本人の意思を伝えることが可能です。
 - 本人の意思は必要なの？
意思を表示することは、家族が意思決定をする際の迷いや負担を減らし、助けとなります。また提供しないという意思表示の場合、家族の決定にかかわらず提供されることはありません。
 - 提供後、身体はどうなるの？
入院している病院で摘出手術(3~5時間)をした後は家族の元へ戻ります。傷口はきれいに縫い合わせて、外から見てもわからないようにします。その後は、通夜や葬儀など大切な方々との時間を過ごしていただけます。

●提供は誰でもできるの？

がんや全身性の感染症で亡くなられた方は提供できないなど、実際の臓器提供時に医学的検査をして判断します。これまで0~70歳代の方からの臓器提供が行われています。

●臓器はどこでも提供できるの？

病院で亡くなったときに提供できる場合があります。心臓が停止した死後の提供は、手術室のある病院であればどこでも提供できます。脳死後の提供は、大学附属病院等の高度な医療を行える施設でできます。

脳死ってなに？

脳死とは、脳の全ての働きがなくなった状態です。どんな治療をしても回復することはなく、人工呼吸器などの助けがなければ心臓は停止します。回復する可能性がある植物状態とは全く別の状態です。



正常な脳



全脳死



機能喪失部分

大脳 知覚、記憶、感情など心の働き

小脳 運動や姿勢の調節

脳幹 呼吸・循環機能の調節など、生きていくために必要な働き

